

バンダイこどもアンケートレポート Vol.252

「子どもの習い事に関する意識調査」結果

- TOPIC①: 子どもに人気の習い事 TOP3 は、1位「水泳」、2位「学習塾」、3位「ピアノ」。
「英会話」は習い事をしている子どものうち約5人に1人が習っているという結果に！
- TOPIC②: 習い事を始める時期は、「小学校入学前」が約5割！
スポーツ系の習い事は「小学校入学前」から始める子どもが多い傾向に。
- TOPIC③: 習い事を始めるきっかけは、「親の意向」が約6割。
最も多い理由は「体力づくり・運動能力向上のため」という結果に！
- TOPIC④: 子どもの習い事にかかる月額平均金額は、13,607円。学年が上がるにつれて上昇傾向。
最も月額が高い習い事は「学習塾」で15,362円。
- 総括 : バンダイからのコメント

株式会社バンダイ(本社:東京都台東区、代表取締役社長:川口勝)は、子どもの「習い事」の実態を探るため習い事をしている3~6歳の未就学児童と小学生の子どもを持つ親*700人を対象に、「習い事に関する意識調査」を実施しました。

調査結果を以下の通り発表いたします。(実査期間2019年5月17日(金)~19日(日)) ※子どもと一緒に回答できる方

TOPIC①: 子どもに人気の習い事 TOP3 は、1位「水泳」、2位「学習塾」、3位「ピアノ」。
「英会話」は習い事をしている子どものうち約5人に1人が習っているという結果に！

【子どもが今習っている習い事】(複数回答 n=700)

総合TOP10		
1位	水泳	41.0%
2位	学習塾	27.0%
3位	ピアノ	24.9%
4位	英会話	22.0%
5位	習字	13.9%
6位	体操・新体操	10.3%
7位	サッカー	9.6%
8位	そろばん	7.4%
9位	ダンス	5.4%
10位	テニス	2.6%

男子総合TOP5		
1位	水泳	43.1%
2位	学習塾	27.4%
3位	英会話	22.0%
4位	サッカー	17.7%
5位	体操・新体操	11.7%

女子総合TOP5		
1位	水泳	38.9%
2位	ピアノ	38.3%
3位	学習塾	26.6%
4位	英会話	22.0%
5位	習字	17.7%

子どもの習い事について親に質問したところ、「習い事をしている」が63.4%となり、約3人に2人が習い事をしていることがわかりました。(後述:参考データ①参照)

子どもが習っている習い事の1位は「水泳」(41.0%)、2位「学習塾」(27.0%)、3位「ピアノ」(24.9%)という結果になりました。また、TOP3の習い事に次いで4位にランクインした「英会話」(22.0%)は、約5人に1人が習っていることがわかり、小学校で2020年から英語が教科化することが影響しているのではないかと推察されます。男女別で見ると、男子は1位に「水泳」(43.1%)、4位に「サッカー」(17.7%)、5位に「体操・新体操」(11.7%)とスポーツ系の習い事が多く、女子は2位に「ピアノ」(38.3%)、5位に「習字」(17.7%)と芸術・技能系の習い事がランクインしました。

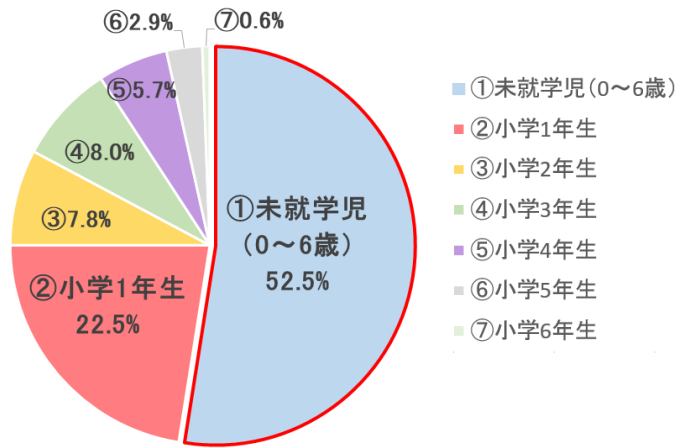
TOPIC②: 習い事を始める時期は、「小学校入学前」が約5割！

スポーツ系の習い事は「小学校入学前」から始める子どもが多い傾向に。

現在の習い事を始めた時期について調査したところ、全体の過半数となる52.5%の子どもが、現在の習い事を小学校入学前から始めていることがわかりました。また、スポーツ系の習い事は、小学校入学前から始めている割合が高い一方、学習系の習い事は英会話を除くと、小学校に入学してから始める子どもが過半数となることから、幼少期は子どもの体力向上や健康のためにスポーツ系の習い事を始め、小学校入学後に授業や受験のために学習系の習い事を始める傾向にあることがうかがえました。(後述:参考データ②参照)

【現在の習い事を始めた時期(学齢別)】(各単一回答 n=1,251)

※各子どもの習い事を積み上げて、その総数で集計。

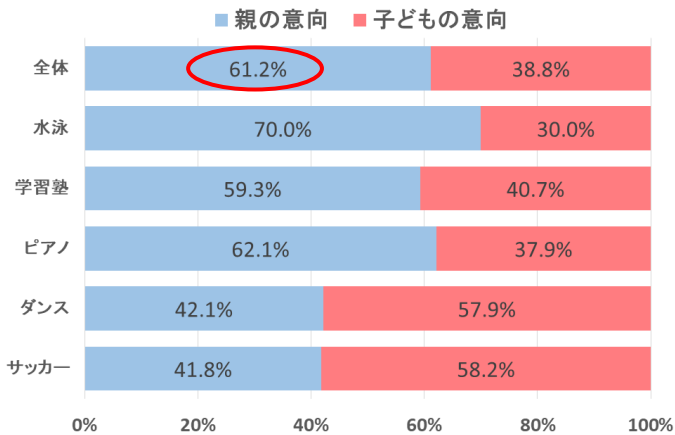


TOPIC③: 習い事を始めるきっかけは「親の意向」が約6割。

最も多い理由は「体力づくり・運動能力向上のため」という結果に！

【現在の習い事を始めた理由】(各単一回答 n=1,251)

※「全体」の割合と親の意向 TOP3、子どもの意向 TOP3 は各子どもの習い事を積み上げて、その総数で集計。



親の意向TOP3		
1位	体力づくり・運動能力向上のため	17.3%
2位	子どもの可能性を伸ばしたいから	15.7%
3位	子どもの好きなこと・得意なことを増やしたいから	9.7%

子どもの意向TOP3		
1位	兄弟・姉妹が習っているから	9.6%
2位	その分野が好きだから	7.3%
3位	友達が習っているから	6.2%

習い事を始めた理由について親に聞いたところ、「親の意向がきっかけで習い事を始めた」という回答が61.2%、「子どもの意向がきっかけで習いごとを始めた」という回答が38.8%という結果となりました。習い事別で見ても、人気の習い事TOP3の「水泳」「学習塾」「ピアノ」はいずれも親の意向がきっかけで始めたという回答が子どもの意向よりも多く、比較的、親の意向が大きいことがうかがえました。一方で、子どもの意向で始めたという回答の方が多い習い事は「ダンス」と「サッカー」で、子どもの興味がある習い事と、親が子どもに習わせたい習い事は異なることが見受けられました。

TOPIC④: 子どもの習い事にかかる月額平均金額は、13,607円。学年が上がるにつれて上昇傾向。最も月額費用が高い習い事は「学習塾」で15,362円。

子どもの習い事にかかる1カ月の平均金額は13,607円となりました。全体の平均金額のボリュームゾーンは「5,000円～9,999円」(35.3%)で、最高額は150,000円でした。学齢別で見ると、最も平均金額が高いのは小学5年生の16,033円で、学年が上がるにつれて金額も上昇していく傾向にあることがわかりました。

【子どもの習い事にかかる月額平均金額】(1人あたり) (数値回答 n=700)

	全体	未就学児 (3～6歳)	小学 1年生	小学 2年生	小学 3年生	小学 4年生	小学 5年生	小学 6年生
平均額	¥13,607	¥8,644	¥12,253	¥13,065	¥13,866	¥15,775	¥16,033	¥15,611

習い事別で見ると、1カ月の平均金額が最も高いのは「学習塾」の15,362円、次いで「英会話」の8,761円となりました。「学習塾」は1カ月に20,000円以上かける割合が27.5%と、他の習い事に比べて多いことも、平均金額を引き上げている要因であると推察され、学習系の習い事は他のジャンルに比べて高い費用をかける傾向にあることがわかりました。

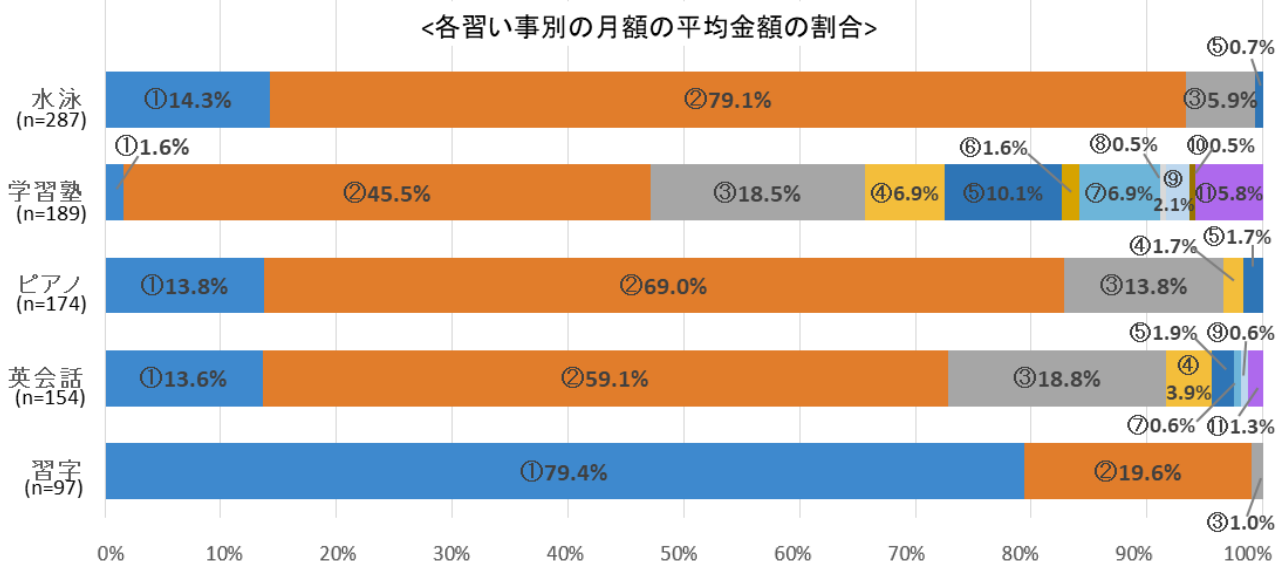
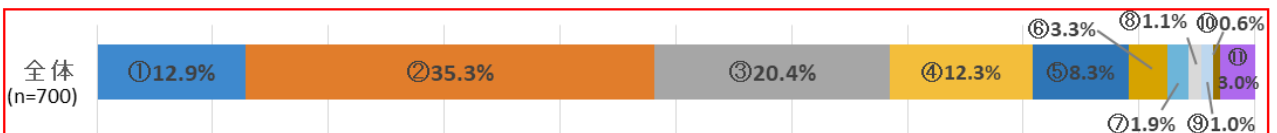
【人気の習い事 TOP5 の月額費用の平均】

水泳 (n=287)	学習塾 (n=189)	ピアノ (n=174)	英会話 (n=154)	習字 (n=97)
¥6,471	¥15,362	¥7,200	¥8,761	¥3,451

【子どもの習い事にかかる月額平均金額の割合】(1人あたり)

※「全体」の平均額は各習い事の1カ月あたりの金額を個人別に足し上げ、1人あたりの総額を集計

- ① 4,999円以下
- ② 5,000円～9,999円
- ③ 10,000円～14,999円
- ④ 15,000円～19,999円
- ⑤ 20,000円～24,999円
- ⑥ 25,000円～29,999円
- ⑦ 30,000円～34,999円
- ⑧ 35,000円～39,999円
- ⑨ 40,000円～44,999円
- ⑩ 45,000円～49,999円
- ⑪ 50,000円以上



【バンダイからのコメント】

2014年以来5年ぶりに「習い事」の実態に関する調査を実施しました。

今回の調査では、1カ月の習い事にかかる平均金額は13,607円で、前回調査の13,223円から全体としては大きく変化はありませんでしたが、学齢別に見ると、小学校低学年の平均金額が全体的に上昇しており、以前よりも小さいころから習い事に費用をかけるようになってきている傾向が読み取れました。(後述:参考データ③参照)

学齢別で見ると小学校3・4年生が、「習い事をしている」と回答した人が81.0%と最も多く(後述:参考データ①)、また、全体で2つ以上の習い事をしている子どもは53.3%で過半数を超えており、(後述:参考データ④参照)学校の授業以外にも習い事をする事で、子どもの将来の可能性を広げたいという親御さまの意向がうかがえました。

■調査概要

【調査目的】子どもの「習い事」への関心や意識・実態を探る

【調査地域】全国

【対象者条件】3歳～小学6年生の子どもを持つ親(25歳～59歳) ※子どもと一緒に回答できる方

【調査手法】インターネット調査(協力:株式会社クロス・マーケティング)

【実査期間】2019年5月17日(金)～5月19日(日)

【サンプル数】スクリーニング調査2,089人、本調査700人

【本調査構成】

(全体)	3～6歳 未就学児童	小学 1年生	小学 2年生	小学 3年生	小学 4年生	小学 5年生	小学 6年生
男子	50人	50人	50人	50人	50人	50人	50人
女子	50人	50人	50人	50人	50人	50人	50人

■参考データ①:現在の習い事の有無

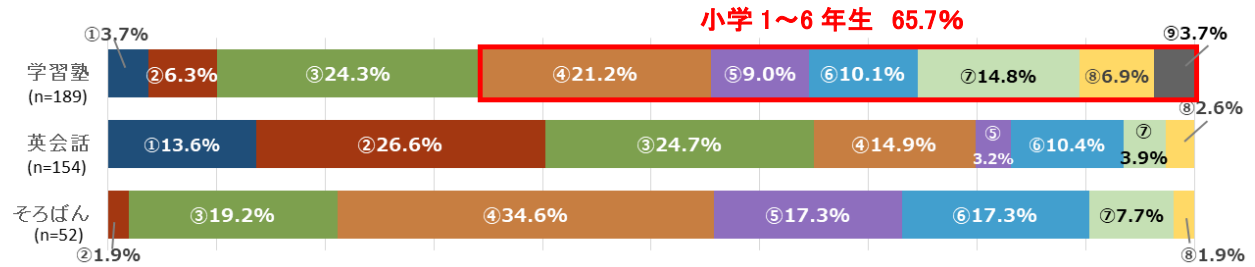
※スクリーニング調査の結果より(単一回答 n=2,089)

		習い事をしている	習い事をしていない
全体		63.4%	36.6%
性別	男子	62.1%	37.9%
	女子	64.7%	35.3%
学齢別	未就学児(3-6歳)	45.7%	54.3%
	小学1・2年生	69.4%	30.6%
	小学3・4年生	81.0%	19.0%
	小学5・6年生	73.9%	26.1%

■参考データ②:現在の習い事を始めた時期(習い事別)

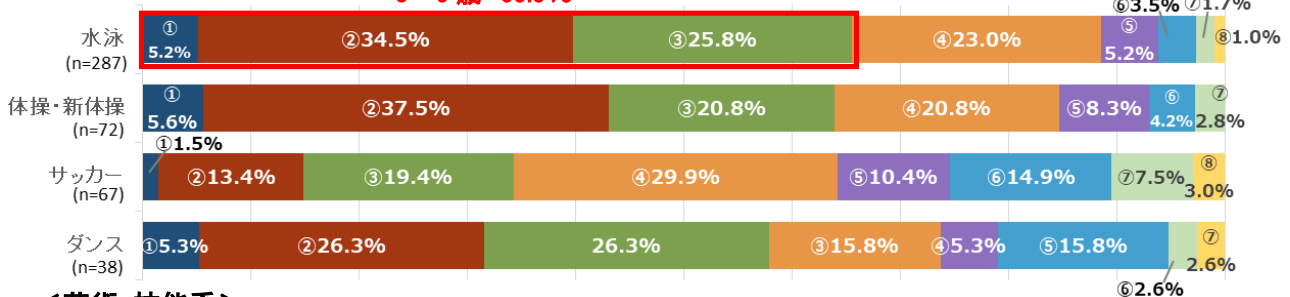
<学習系>

■①0~2歳 ■②3~4歳 ■③5~6歳 ■④小学1年生 ■⑤小学2年生 ■⑥小学3年生 ■⑦小学4年生 ■⑧小学5年生 ■⑨小学6年生

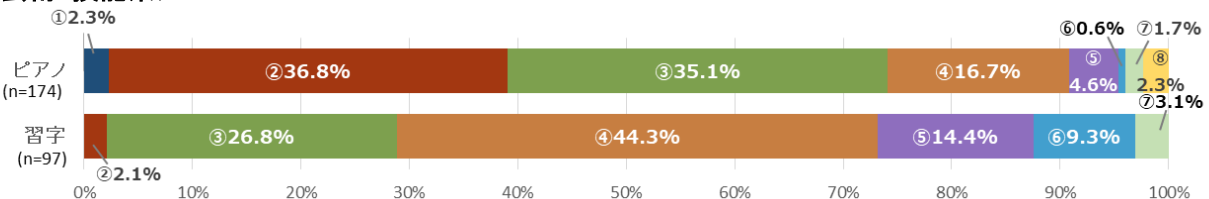


<スポーツ系>

0~6歳 65.5%



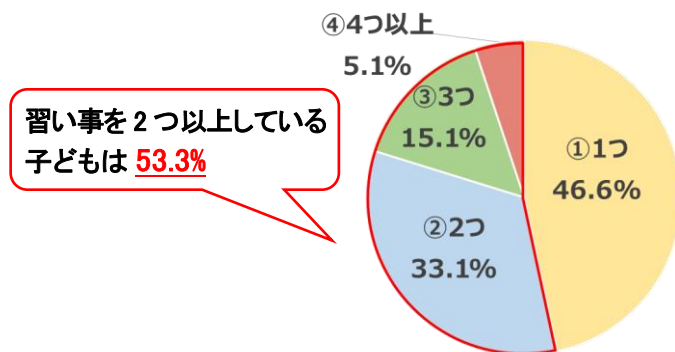
<芸術・技能系>



■参考データ③:子どもの習い事にかかる月額費用の平均(2014年調査時データ)(数値回答 n=485)

	全体	未就学児 (3~6歳)	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生
平均額	¥13,223	¥8,687	¥11,676	¥12,368	¥11,683	¥12,935	¥16,564	¥16,392

■参考データ④:1人あたりの習い事の数 (n=700)



こどもアンケート: <https://www.bandai.co.jp/kodomo/>

バンダイ公式サイト: <https://www.bandai.co.jp/>